



運動会での全体写真



JRC登録式 朝のボランティア 花いっぱい活動



廃油からの石けん作り

グリーンカーテンの教室



中期コミュニティ科集合学習



農業体験

本校は、風光明媚な街並みが残る祁答院町のほぼ中心にあり、昭和52年4月に旧大村小学校と旧轟小学校が統合され、大東小学校として発足しました。

全校児童は69人(男子40人、女子29人)で、小中一貫教育などに先進的に取り組みながら、知・徳・体の調和の取れた児童の育成を目指して日々の教育を行っています。

【特色ある教育活動の実践】

①小中一貫教育  
 ※小中一貫教育  
 中1ギャップの解消につながる小中一貫教育も7年目の取り組みで、現在、第3ステップを展開しています。中でも中期ふるとコミュニケーション科集合学習では「わが町祁答院」を世界へ情報発信するために小中学校一丸となって取り組んでいます。

②英語が大好きな学校  
 ※中学校に入学した新1年生が小学校との環境の変化に戸惑うこと  
 本校では、1年間を通し全学

年において英語教育に取り組んでいます。毎週火曜日にはイングリッシュデーと位置づけ、朝の放送やあいさつ、朝の会なども英語を使い、英会話の日常化に努めています。

③地域が育む食農体験活動  
 地域で活躍されている方々を、「ふるさと先生」として現場に迎え、米作りやサツマイモ作り、さとうこ揚げなどの郷土料理教室など、地域との共生を目指したふるさと学習を展開しています。

④ボランティア・エコ活動  
 児童会活動も盛んで、昨年、青少年赤十字にも加盟しました。全校児童朝ボランティアの取り組みや環境学習・エコ活動も活発で、アルミ缶・ペットボトル回収や、グリーンカーテンを利用した省エネ活動にも熱心です。

大東小学校の子どもたちは、笑顔いっぱい、夢いっぱい、これからも挑戦を続けます。

# 大東小学校

笑顔いっぱい 夢いっぱい そして挑戦

創立36年 校訓「かしこく やさしく つよく」



## VOICE

大東小学校 校長 畦地 稔

本校は、市の東部にある静かなたたずまいの学校です。「自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもを育てる」を学校教育目標として、知・徳・体の調和のとれた児童の育成を目指して日々の教育を行っています。また、水泳・バレーボール・ソフトボール・サッカー少年団など運動が盛んで、教育熱心な保護者と地域に支えられた伝統ある学校です。



平成23年度決算審査意見書を提出

8月27日(月)、監査委員(左から上赤委員、徳田代表委員、古里委員)が、平成23年度決算審査意見書を岩切秀雄市長に提出。代表委員から「常に最少の経費で最大の効果を目指し、効率的で安定的な財政運営に努めてほしい」と意見が付けられました。



市内各地から  
 彼岸花「輪秋の気配  
 畔に映える華やかな朱色  
 (東郷町六野)

平成24年9月18日撮影  
 【写真提供=東郷支所】



島全体がキャンパス  
 甌アートエキシビション

コシキアートエキシビション  
 島恒例の「KOSHIKI ART EXHIBITION 2012」が今年も上甌島一円を会場とし、8月26日(日)まで開催されました。空き家やグラウンドなどには現代アート作品が並びました。いつもと違う景色の中で、島民も観光客も文化の薫りに触れました。



第4代薩摩川内親善大使が決定しました！

7月28日(土)に、国際交流センターで薩摩川内親善大使選考会が開催され、第4代となる親善大使に前畑真梨奈さん(写真中央)と吉村奈緒さん(写真左)の2人が選出されました。任期は平成26年8月までの2年間。8月27日(月)、2人揃って岩切秀雄市長を表敬訪問し、今後の意気込みなどを話しました。

【親善大使新任のコメント】

●前畑真梨奈さん  
 生まれも育ちも薩摩川内です。慣れ親しんだこの街の親善大使を務めさせていただくことは、とても光栄なことです。薩摩川内の良さを一生懸命PRします。

●吉村奈緒さん  
 全国の人たちが、薩摩川内市に行ってみたく思えるよう、綺麗な自然やおいしい食べ物、楽しいイベントなど、たくさんの魅力を伝えていきたいです！



開園おめでとう！  
 この幼稚園鹿島分園

9月3日(月)、薩摩川内市立かこの幼稚園鹿島分園開園式がありました。式典では、上屋和夫教育長および来賓によるテープカットや園児によるくす玉割りが行われました。5年半ぶりとなる幼稚園の開園に地域をあげて盛大に祝いました。

